

第3学年 2学期からの重点指導計画

いつ	○単元　・手立て						その他
	国語科において		算数科において		理科において		(ドリルタイム・宿題等)
9 月	○「せつちやくざいの今と昔」 ・「要約」の手順を丁寧に指導する。 何を視点にした「要約」なのかを考えて、それに必要な言葉や文を選び出す活動を仕組んでいく。	同レベルの説明文を準備し、目的に応じて要約させる。 (達成率 80%以上)	○あまりのあるわり算 ・あまりの意味理解が確実にできるように、おはじきなどを用いて操作活動を仕組む。	単元末テスト 80 点以上 80%			・新出漢字の繰り返し練習 様々な熟語に表す (意味理解) ・ローマ字の定着 毎日 1 つずつ問題を出し、連絡帳に練習させる。 ・文章問題の演算決定の練習 ・基礎的な計算力を身に付けさせる。 (計算チャレンジ) ・自主勉強ノートを活用した学習指導 (学習のまとめ方の練習)
1 0 月	慣用句・主語と述語・こそあど言 に葉行など、 定着を図る。 学習を丁寧に		○まるい形を調べよう ・コンパスの使い方を確実に習得できるように、様々な作図活動に取り組ませる。また、コンパスの特質を理解させ、円を書く以外にも活用できることを実感させる。	単元末テスト 80 点以上 80%	○かげと太陽 ・実際に日なたと日陰の地面の温度や様子を観察する活動を通して、地面は太陽によって暖められ、日なたと日陰では暖かさや湿りに違いがあることを体験を通して理解させる。また、結果のまとめ方を指導する。	単元末テスト 80 点以上 80%	
1 1 月					○光のせいしつ	どの単元においても、実際に観察したりできる場を設定し、体験的な学びを保障する。一人一人が実験	
1 2 月		漢字のまとめのテスト 75 点以上 80%	○重さ ・ g、kg の単位を体感できるよう、実際に 1 g、1 kg のものを持たせる活動をする。	単元末テスト 80 点以上 80%	○電気で明かりを付けよう		
1 月		○カミツキガメは悪者か ・筆者の考えとその理由や事例との関係に着目して読む活動に取り組ませる。	単元テスト 80 点以上 80%		○じしゃくのふしぎ ・身の回りにある様々なものを磁石に近づける活動を通して、体験的に磁石の性質を理解させる。 ・実験のまとめ方の指導		
2 月	○ゆうすげ村の小さな旅館 ・毎時間、つばみさんの宿日誌作成する活動を仕組み、叙述を基に様子や気持ちを想像できるようにする。	単元テスト 80 点以上 80%	○□を使って場面を式に表そう ・テープ図を当たり前に用いることができるように、授業の中で積極的に活用させる。	テープ図が使える 児童の割合 80%			
3 月	1 年間のまとめ（復習）の時間を設け、3 学年で身に付けさせる基礎的・基本的な内容の十分な定着を図る。						